

御 案 内

I. 参加者への御注意

- (1) 学会参加章(名札)を必ずつけてください。つけていない方は会場に入れません。
- (2) 参加章をお持ちでない方は、当日登録受付で参加受け付けをして下さい。
- (3) 出席証明シールは、参加章(名札)持参のうえ、シール交付受付でお受取り下さい。

II. 演者への御注意

1. 特別講演, シンポジウム, 招請講演, 教育講演の演者への御注意

- (1) 講演終了2分前に青灯, 終了時には赤灯およびブザーでお知らせします。講演時間を厳守して下さい。
- (2) 演者は講演開始30分前までにスライドを必ずスライド受付に提出して下さい。
- (3) 演者は会場内の次演者席に必ず着席して下さい。
- (4) スライド映写機は2台用意します。スライド枚数はとくに制限がありません。
- (5) 当日はサブ会場でも講演の進行に合わせてスライドの映写を行いますので、スライドは2組御用意下さい。
- (6) スライド作製上の御注意
一般講演の場合と同じように作製して下さい。
2台使用の時は左右の別を記入し、左右別々に揃えて下さい。一方だけ映写し、他方を暗くするときは黒のスライド(黒のフィルムまたは黒紙)を並べ、一方だけ続いて同じ画面を映したいときは、同じスライドを必要なだけ並べ、左右のスライドを常に同時に送れるようにして下さい。
- (7) スライド受付にホルダーと試写用の映写機が用意してありますので各自でホルダーにスライドを入れ試写して確かめて下さい。
- (8) スライドは講演終了時にスライド受付で引換え券と交換に返却しますので必ずお受取り下さい。
- (9) スライド映写は原則としてスライド係が行いますが、演者側で映写を希望される

場合は、あらかじめスライド受付に申し出て下さい。

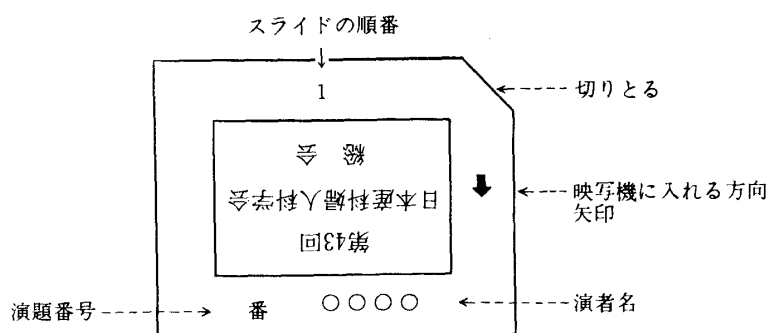
- (10) スライド送りは演者の合図により行い、スライド係用原稿によるものは受け付けません。なおスライドの逆戻しはできません。

2. 生涯研修プログラムの演者への御注意

- (1) 講演終了2分前に青灯、終了時には赤灯およびブザーでお知らせします。講演時間は厳守して下さい。
- (2) 演者は講演開始30分前までにスライドを必ずスライド受付に提出して下さい。
- (3) 演者は会場内の次演者席および次々演者席に必ず着席して下さい。
- (4) スライド映写機は1台用意します。スライド枚数はとくに制限はありません。
- (5) スライド作製上の御注意
一般講演の場合と同じ要領で作製して下さい。
- (6) スライドはスライド受付にホルダーと試写用の映写機が用意してありますので各自でホルダーにスライドを入れ試写して確かめて下さい。
- (7) スライドは講演終了時にスライド受付で引換え券と交換に返却しますので必ずお受取り下さい。
- (8) スライド映写は原則としてスライド係が行いますが、演者側で映写を希望される場合は、あらかじめスライド受付に申し出て下さい。
- (9) スライド送りは演者の合図により行い、スライド係用原稿によるものは受け付けません。なおスライドの逆戻しはできません。

3. 一般講演演者への御注意

- (1) 講演時間は6分で、講演終了1分前に青灯、終了時には赤灯およびブザーでお知らせします。講演時間を厳守して下さい。講演時間切れと同時に演者は発言を中止して座長の指示に従って下さい。
- (2) 演者は各群の開始30分前までにスライドをスライド受付に必ず提出して下さい。
- (3) 演者は会場内の次演者席に必ず着席して下さい。
- (4) 講演を終了した演者はその群の終了まで演者控席で待機して下さい。
- (5) スライド映写機は1台用意します。一般講演のスライド枚数は1題につき10枚以内とし、それ以上は受け付けません。
- (6) スライド作製上の御注意
 - a) 図、表、写真はすべて35mm版スライドにして下さい。
 - b) 各スライドは下図のように映写機に入れたとき正しく映写されるように矢印をつけ必要事項を記入して下さい。



プラスチック枠使用のときは油性サインペンで書いて下さい。

c) スライドはなるべく横書きにして下さい。

- (7) スライド受付にホルダーと試写用の映写機が用意してありますので各自でホルダーにスライドを入れ試写して確かめて下さい。
- (8) スライドは講演終了時にスライド受付で引換え券と交換に返却しますので必ずお受取り下さい。
- (9) スライド映写はスライド係が行います。
- (10) スライド送りは演者の合図により行い、スライド係用原稿によるものは受け付けません。なおスライドの逆戻しはできません。

4. ポスターセッション演者への御注意

- (1) パネルの有効面積は横130cm×縦150cmです。その上部に演題番号、演題、所属、演者名を担当校で表示します。
- (2) 内容の配置は自由ですが、末尾に必ず結論を書いて下さい。
- (3) 離れても読めるように字の大きさを18×18mm以上とし、図表も大きく作製し、読みやすく書いて下さい。
- (4) 当日のすべてのポスターセッションの発表は、9時から9時30分の間に所定のパネルに展示し、すべての発表が終了してから第2日目(3月25日)は18時、第3日目(3月26日)は15時30分までの間に取り外して下さい。取り外されないものは処分します。
- (5) 講演(ポスター説明)時間は3分です。各セッションごとに座長を置き、演者の講演および討論を司会します。講演、討論時間は厳守して下さい。

5. 講演当日御提出いただく講演要旨ならびに英文抄録について

- (1) 一般講演、ポスターセッションの講演要旨
二次抄録は必要ありません。ただし英文抄録は5-(3)で述べるごとく提出していただきます。
- (2) 講演要旨
招請講演、特別講演、シンポジウム、教育講演の演者は機関誌に掲載するための